

評価規準と照らし合わせて、  
児童生徒の学習の質を捉える力を伸ばし、  
個に応じた指導について考える。

研修の説明	5分	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修の目的と流れ</li><li>・授業の概要と評価規準</li></ul>
資料の評価と共有【グループ】	15分	<ul style="list-style-type: none"><li>・評価基準に従って資料を評価</li><li>・グループとして、各資料の評価の確定</li></ul>
資料の再評価と共有【全体】	15分	<ul style="list-style-type: none"><li>・グループで選出した資料を再評価</li><li>・学校としての評価の共有</li></ul>
省察	5分	<ul style="list-style-type: none"><li>・評価の在り方や授業改善につなげたいこと</li></ul>
まとめ	5分	

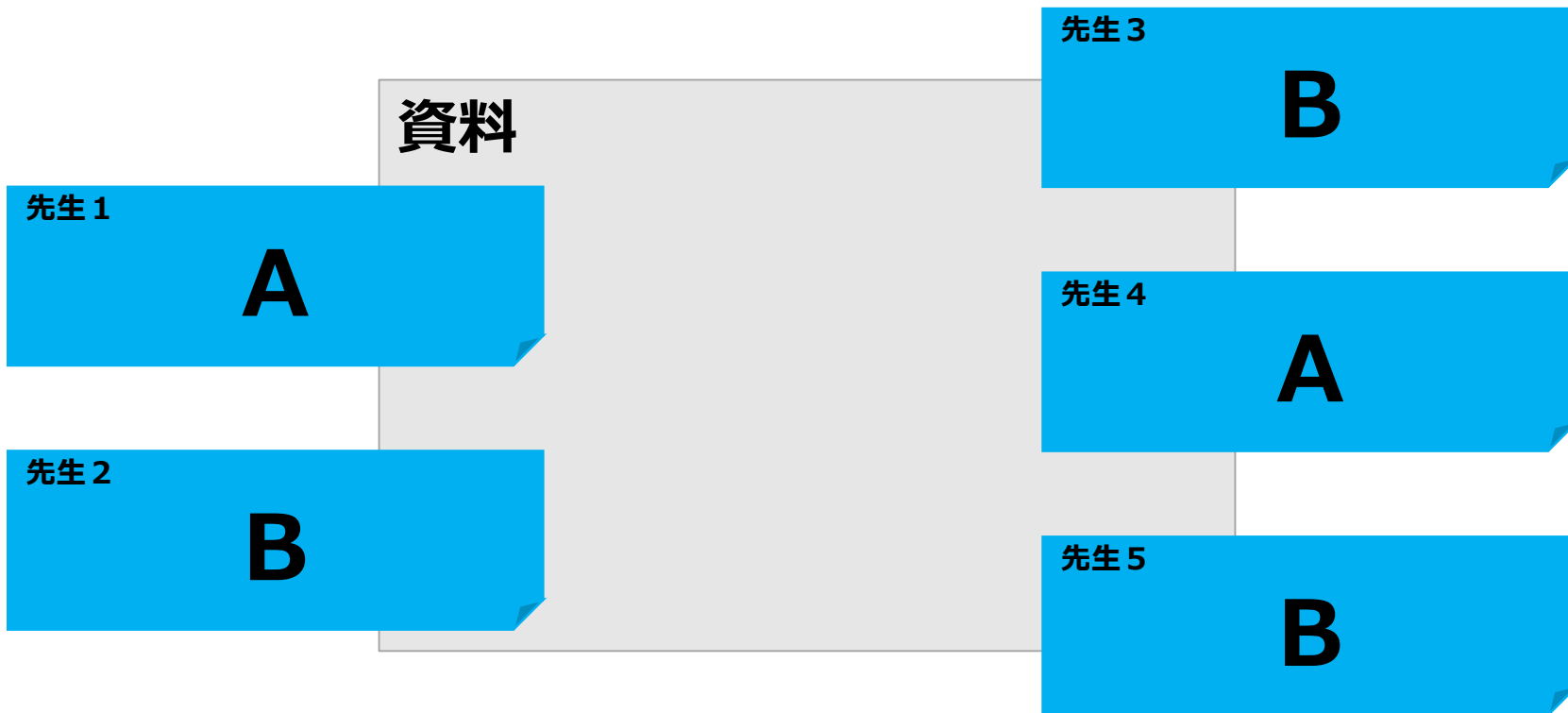
## 協議

- 評価基準に従って資料をA・B・Cで評価しましょう。
- 付箋（○色）に評価を記入し、資料に貼りましょう。
- グループとして、各資料の評価を定めましょう。

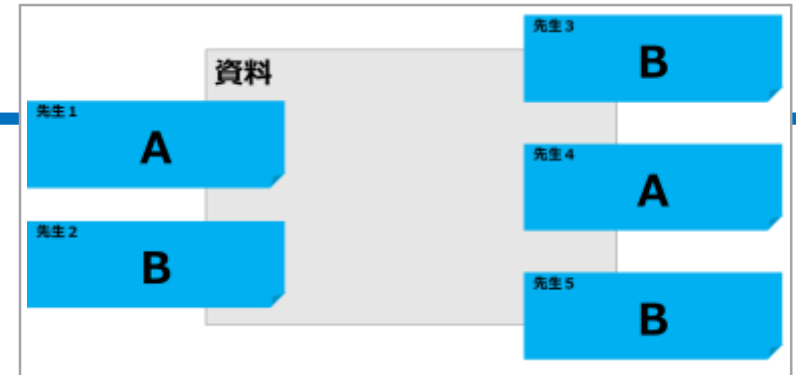
15分

## 協議

- ・評価基準に従って資料をA・B・Cで評価しましょう。
- ・グループとして、各資料の評価を定めましょう。



# 協議



- グループとしての評価を「A」または「B」のいずれかに定め、判断した理由を明らかにしましょう。
- 判断に迷った資料を各グループで1つ選出し、全体協議で再評価し、全体としての評価を定めましょう。

## 協議

- ・選出した資料について、  
互いに理由を伝え合い、協議し、  
全体としての評価を定めましょう。

15分

## 省察

児童生徒の学習の質を捉えるための  
評価の在り方や  
授業改善につなげたいことなどを考え、  
付箋（○色）に記入しましょう。

5分